

JOGAスマートフォンゲームアプリケーション運用ガイドライン 対応状況調査

一般社団法人日本オンラインゲーム協会

JOGA正会員35社中スマートフォンにてゲームアプリを提供している21社が対象(12社無回答)

未成年者が安心して利用できる環境整備に関する事項

(1)未成年者のゲームの利用には、以下のいずれかの確認を実施し、未成年者の場合は適切な利用者保護を行うこと。

- a ゲームの利用を開始する際に、利用者が未成年者であるか否かを確認する。
- b 有料サービスを利用する際に、利用者が未成年者であるか否かを確認する。
- c 本ガイドラインに基づき利用料金の上限や回数の設定をしている場合、利用者が各ゲームアプリ事業者で定める利用上限を超えようとした際に、全利用者に対し未成年者であるか否かを確認する。

対応済み:1社 まだ対応していない:8社

(2)未成年者のゲームの利用には、保護者の明示的な同意を得ること。

対応済み:2社 まだ対応していない:7社

(3)(未成年者に対しては適切な利用料金の上限や回数の設定、課金履歴の表示など、利用者が意図しない高額課金取引の抑止となるよう、サービス形態に応じゲームアプリ上での何らかの仕組みを導入すること。

対応済み:2社 まだ対応していない:7社

(4)ゲーム内に未成年者にとって好ましくないと思われる表現を含む場合は、その旨表示すること。

対応済み:6社 まだ対応していない:3社

(5)利用規約を定めること。

対応済み:9社 まだ対応していない:0社

(6)問い合わせ窓口や利用規約等を利用者にわかりやすく表記すること。

対応済み:9社 まだ対応していない:0社

(7)未成年者やその保護者が安心して相談できるメールまたは電話等の受付窓口を容易にアクセスできるように設置し、誠意を持って対応すること。

対応済み:9社 まだ対応していない:0社

(8)利用者の意図しない過度な課金取引の抑止となるようゲームアプリ上やゲームアプリ公式サイト等で啓発を積極的に行うこと。

対応済み:5社 まだ対応していない:4社

(9) 景品表示法その他の関係法令を遵守すること。

対応済み:9社 まだ対応していない:0社

(10) 個人情報保護に関する法令およびガイドラインを遵守し、総務省が規定する「スマートフォン プライバシー イニシアティブ」のプライバシーポリシーに準拠する形でプライバシーポリシーを作成し、利用者が容易に参照できる場所に掲示またはリンクを貼る。

対応済み:5社 まだ対応していない:4社

調査機関:5月13日～23日(ガイドラインの施行は8月)

毎月定期的に調査を実施し、対応率をアップするよう働きかける

また、アンケート調査の回収率をアップするため無回答の場合その理由も提出してもらう